

ダイワファンドラップオンライン

投資一任契約の契約締結前交付書面 新旧対照表

(下線部分改正)

現 行	改 正
◆ 対象投資信託に係る費用 ファンドラップオンライン・フィーの他に、対象投資信託の信託報酬及び対象投資信託が投資対象とする他の投資信託の信託報酬を間接的にご負担いただきます。これら信託報酬等の合計の純資産総額に対する料率は、<u>ダイワファンドラップオンライン投資一任契約による運用スタイルや、運用状況に応じて異なりますので、事前にその利率・上限額等を示すことができません。</u> (省 略) 3. 外部監査の状況 (省 略) ➤ 財務諸表監査の対象事業年度：第 <u>30</u> 期 (<u>2021</u> 年 4 月 1 日から <u>2022</u> 年 3 月 31 日) ➤ 監査意見の類型（無限定適正意見） ✧ 会社法第 436 条第 2 項第 1 号に基づく会計監査人監査 ➤ 財務諸表監査の対象事業年度：第 <u>30</u> 期 (<u>2021</u> 年 4 月 1 日から <u>2022</u> 年 3 月 31 日) ➤ 監査意見の類型（無限定適正意見） ✧ 金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項に基づく財務諸表監査 (省 略)	◆ 対象投資信託に係る費用 ファンドラップオンライン・フィーの他に、対象投資信託の信託報酬及び対象投資信託が投資対象とする他の投資信託の信託報酬を間接的にご負担いただきます。これら信託報酬の合計の純資産総額に対する料率は<u>概算で 0.11%～0.34%（年率・税込）</u>となります。<u>（組入れ状況等によっては変動します。）</u> (現行どおり) 3. 外部監査の状況 (現行どおり) ➤ 財務諸表監査の対象事業年度：第 <u>31</u> 期 (<u>2022</u> 年 4 月 1 日から <u>2023</u> 年 3 月 31 日) ➤ 監査意見の類型（無限定適正意見） ✧ 会社法第 436 条第 2 項第 1 号に基づく会計監査人監査 ➤ 財務諸表監査の対象事業年度：第 <u>31</u> 期 (<u>2022</u> 年 4 月 1 日から <u>2023</u> 年 3 月 31 日) ➤ 監査意見の類型（無限定適正意見） ✧ 金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項に基づく財務諸表監査 (現行どおり)